

# 行田メソッド WEBプレミアムコース

— 開業医にとっての長期補綴保存症例がもたらすものとは —

Nd:YAGレーザーを効果的に活用し、補綴治療した歯を  
20年以上長期間安定させ患者様の歯を残すためにできる事  
~その治療、20年後にどうなっているか想像できますか?~

長期安定する補綴治療を思い描いて治療されていますか? その治療が本当に患者様にとって最適な治療でしょうか?  
その歯は本当に抜かなければいけないのでしょうか? その組織は本当に切除しなければいけないのでしょうか?

今回、審美補綴の第一人者であり、インプラントのマエストロでもある行田克則先生が天然歯の保存にこだわり、20年を超えて  
口腔内で機能する補綴の設計、計画をどのように行っているのか、またその治療の中でNd:YAGレーザーはどのような役割を担  
うのかと言う事をテーマにお話をいただき、これまで正しいとされてきた歯内療法や歯周治療の概念を見つめ直し、開業医として  
の実体験を元に編み出した治療に関する考え方をご説明させていただきます。



医療機器承認番号：21700BZY00507000

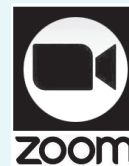
日時

2023年2月23日(木・祝) 13:00~16:30

会場

WEBセミナー(後日視聴あり・3月23日まで)

※事前にZOOMアプリのダウンロードをお願い致します



定員

80名(当日視聴)

受講料

4,000円(税込)

※お申し込みは、先着順とさせていただきますので定員となり次第、締め切らせていただきます。

※ご入金をもちまして正式お申し込みとさせていただきます。なお、ご入金後の返金には応じかねますのであらかじめご了承ください。

講師

行田克則先生



<略歴>

1982年 日本大学歯学部卒業  
1986年 日本大学歯学部大学院卒業  
1986年 日本大学歯学部非常勤講師  
1988年 上北沢歯科医院開業  
2008年 四ツ谷三栄町歯科開設  
2017年 日本大学歯学部臨床教授

学会会員 日本顎咬合学会会員  
日本補綴歯科学会  
日本歯科審美学会  
日本口腔インプラント学会  
The Academy of osseointegration

レーザー関連著書

【月刊行田克則】

デンタルダイヤモンド社出版



講演内容

- ◆自費治療は長期安定が求められる
- ◆審美性 vs 機能性。機能性が伴わない審美性はあり得ない
- ◆インプラント vs デンチャー。患者様にとっての最適な選択は?
- ◆なんとしても歯根を残す! 抜かない事を目指す!  
一年間抜歯10本以下の臨床を実践。
- ◆補綴の為の根管治療。補綴物の設計は根管治療から始まっている。
- ◆誰にでも失敗はある、問題はいかにリカバリーをするか。
- ◆レーザーはどこで使う? 治療の精度を高め保存のために。
- ◆根管治療の失敗で補綴物を除去するのですか?
- ◆レーザーによる根尖病巣処置と予後。  
一完治するのか? 再発はしないのか?
- ◆レーザーによるインプラント周囲炎の処置と予後。  
一実際の症例から。
- ◆アンチルートプレーニング。  
一超音波スケーラーとレーザーの活用で歯根膜を残す事の重要性
- ◆その補綴治療は何年使えたら患者様は満足するか?
- ◆本当の意味での医院経営の成功とは?  
一長く地域で世代を超えて通ってきてもらう歯科医院を目指して

ホームページの「お申し込み」ボタンより  
お申し込みください。

※弊社では本研修会の参加お申込により取得した個人情報を厳重に管理し、予めご本人の同意を得る事無く第三者への開示・提供する事は致しません。  
弊社での個人情報利用目的は右記の通りです。

1. 研修会お申込に伴うご連絡 2. 弊社からのセミナーサービスのご案内への利用



<主催>インサイシブジャパン株式会社 <協賛>ササキ株式会社首都圏・神奈川ブロック